

ヤマセデーデータベースと 2017年の特徴

谷田貝亜紀代(弘前大学)

文部科学省科学技術人材育成費
補助事業ダイバーシティ研究環境
実現イニシアティブ(牽引型)

平成28年度弘前大学共同研究

支援採択課題「北東北のヤマセ災害評価のための
気象・衛星データの整備解析」

谷田貝 亜紀代(弘前大),
大久保 さゆり(農研機構東北農研),
菅野 洋光(農研機構農環研),
石田 祐宣(弘前大)
(農業気象学会2017.3で発表)

北東北のヤマセ評価のための気象・衛星データの整備解析

【内容】

- 東北地方は夏季のヤマセ(太平洋側)、豪雪(日本海側)などの気象現象が地域社会、農業、経済に与える影響が大きい。本研究は弘前大学と東北農業研究センターが中心となり、まずはヤマセ(東北太平洋側の夏季の冷涼な風・日射不足)をターゲットに、それぞれが有する「APHRODITE降水量グリッドデータ(APHRO-JP,5km)」、「東北地方の1kmメッシュ気象データ」、千葉大学環境リモートセンシング研究センターが一次処理した「ひまわり(8号)衛星データ」を比較する。それらにより、グリッドデータの作成手法を改良し、現業・社会貢献、温暖化影響評価研究や現象の理解などの応用範囲の拡大をめざす。

活動内容

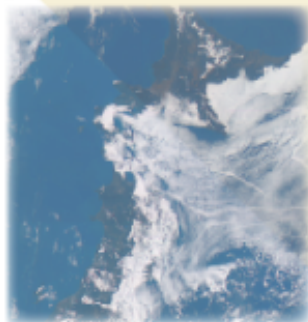
- 盛岡および弘前で打ち合わせを行い、双方のグリッドデータを交換した。
- 2017年3月15日に、弘前大学50周年記念会館 岩木ホールにて、研究会を開催し、ト蔵建治氏（弘前大学名誉教授）には「歴史から見るヤマセ研究の現状と将来」、協力者の菅野洋光氏（農研機構農業環境変動研究センター）には「近年の気候ステージとヤマセの吹走」と題して話題提供を頂いた。
- 共催（谷田貝代表の環境研究総合推進費）プロジェクトによる第2部（気候変動に備える）にて、谷田貝、大久保、豊嶋紘一（千葉大学環境リモートセンシング研究センター特任研究員）による講演を行った。
- 内部的に、菅野氏のアルゴリズムによるグリッド気象データ、APHRODITE日降水データを相互参照できるようにした。

シンポジウム 温故知新：東北の気候と農業

第Ⅰ部：ヤマセを知る

歴史から見るヤマセ研究の現状と将来
ト蔵建治(弘前大学名誉教授)

近年の気候ステージとヤマセの吹走
菅野洋光(農研機構農業環境変動研究センター)



2016. 7. 24 12:00 ひまわり8号 可視画像
情報通信研究機構ひまわり衛星データアーカイブより

第Ⅱ部：気候変動に備える

農業への影響の予測の鍵は？
谷田貝亜紀代(弘前大学大学院理工学研究科)

静止気象衛星「ひまわり8号」の画像から
豊嶋紘一(千葉大学環境リモートセンシング研究センター)

気象予測データを利用した栽培支援情報
大久保さゆり(農研機構東北農業研究センター)

2017. 3. 15 (水) 13:00-17:00 12:30 受付開始
弘前大学 50周年記念会館 岩木ホール [入場無料]

お問い合わせ：弘前大学 谷田貝亜紀代(0172-39-3685)

ホームページ：<http://www.st.hirosaki-u.ac.jp/~yatagai/japanese/sympo.html>

主催：弘前大学

共催：環境省 環境研究総合推進費「極端降水評価と気象予測のためのAPHRODITEアルゴリズムの改良(2-1602)」
本シンポジウムの第Ⅰ部は、文部科学省科学技術人材育成費補助事業ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)平成28年度弘前大学共同研究支援の採択研究の一環として実施するものです。



気象と農業関係は

弘大シンポ ト蔵名誉教授が講演



過去のヤマセ研究
について説明する
ト蔵弘大名誉教授

弘前

弘前大学は15日、弘大創立50周年記念会館で、シンポジウム「温故知新・東北の気候と農業」を開いた。学内外の約50人が、気象学

の専門家による講演を通じて過去のヤマセ研究を振り返り、気候変動への備えなどを考えた。
ト蔵建治弘大名誉教授(農学生命科学部元教授)は「歴史から見るヤマセ研

究の現状と将来」と題して講演。データを示しながら「日本が近代科学を取り入れた100年来、夏の平均気温が19度以下になると大冷害が発生している。発生地域も変わっていない」などと指摘し、今後の研究に期待を寄せた。また、作家宮沢賢治も学んだ盛岡高等農林学校(現岩手大)による、三陸沿岸の海水温と冷害の関係などに着目した研究の歩みも紹介した。
環境省が共催。弘前大学大学院理工学研究科の谷田貝亜紀代准教授のほか、農研機構の研究員ら3人も気象予測データの利用などについて解説した。(鎌田秀人)

本年度の活動内容・目的

- ・ヤマセの農業への影響という場合、(現在では)7月下旬の日射が決定的に重要なのではないか？
- ・ヤマセ霧検出のためのダウンスケーリング、適切な指標(先行シグナル)検出のためにも、雲の場をよく見て予想できるように。
- ・海洋上の気団変質、霧の発生の中で、昼だけでなく夜間霧(雲)もとらえられたほうがよい。

=> Himawari-8をはじめ静止気象衛星画像整備

ヤマセデータベース

- JSTダイバ共同研究をきっかけとして、構築開始。
 - 未公開ですが
 - APHRO_JP、気温
 - 菅野氏のアルゴリズムによるデータ
(最高、最低気温、降水、日射、風速)
 - 衛星
- を整備中



The screenshot shows the header of a website page. At the top left is the NARO logo with the text '農研機構' (NARO) and 'NATIONAL AGRARIAN RESEARCH ORGANIZATION'. Below the logo is the page title '東北農業研究センター 水稲冷害早期警戒システム' (Tohoku Agricultural Research Center Waterlogging Early Warning System). Underneath the title is a section titled '主なコンテンツ' (Main Contents) which lists several items: '日平均気温の年間偏差' (Annual deviation of daily average temperature), '【新着】気温の経過' (New: Course of temperature), '葉いもち感染好適条件分布図' (Distribution map of suitable conditions for leaf blight infection), '2017年 低温等の気象に関する情報のページ' (Page of information on low temperature etc. in 2017), and '技術情報などはこちらから' (Technical information etc. from here). At the bottom right of the page is a link labeled 'お知らせ' (Notice).

弘前大学 谷田貝 研究室

- Home
- Personal
- 教育
- 研究/プロジェクト
- 地域活動



Topics

- 2017/10/23
2017年11月27-28日、カトマンズで APHRODITE-2ワークショップを開催
- 2017/9/30
9月11-14日、千葉大にてAPHRODITE-2ワークショップを開催しました。
- 2017/5/8
H29年度は、卒論担当学生5人、M1 2名を指導し、研究しています。
- 2017/2/20

English

教育

研究/プロジェクト

弘大気象学研究室

その他リンク

谷田貝のホームページ領域の下に構築中なので希望者には、個別にURLをお伝えします。



APHRO_JPとは、アジアの日降水量グリッドデータ (APHRODITE)の、日本版です

> Scope

> Products

-u.ac.jp/~aphrodite2/A-AS05.html

Topics

2017.12.05

We will have a session "Precipitation Extreme (A-AS05)" at JpGU2018 in Makuhari, Chiba, Japan. Please check Abstract Submission Period.

Products

[HOME](#) > Products

> Scope

> Products

> Download

> Conditions and Policies

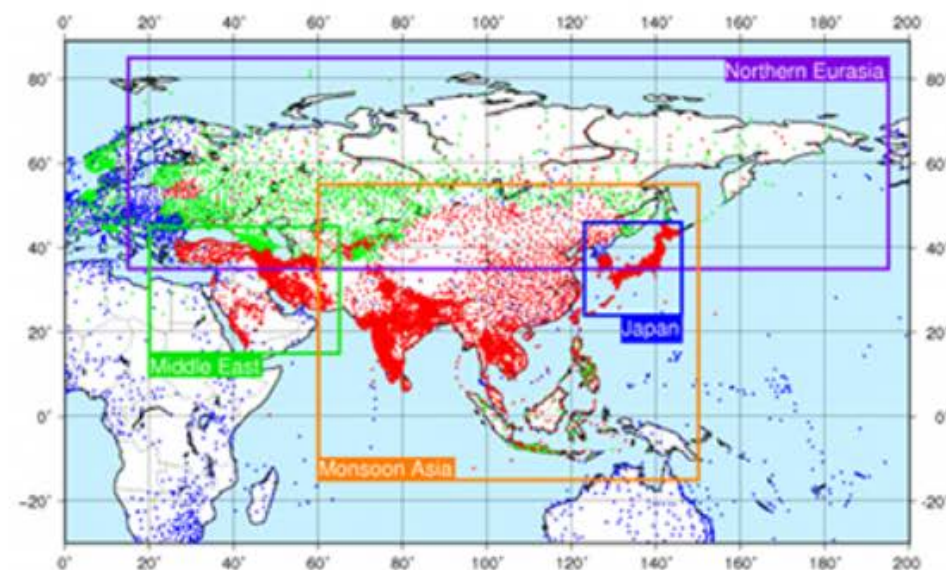
> Project Members

> Publication List

> Links (acknowledge)

Domain of the APHRODITE-1 (2006-2010) products
APHRO_MA/ME/RU_V1101 and APHRO_JP_V1207.

Red, green and blue dots show stations corresponding to original rain-gauge data individually collected from local organizations, derived from precompiled datasets, and derived from global telecommunication system reports, respectively.



Release of the APHRODITE-2 products

We have spent a lot of effort to improve APHRODITE algorithm for extreme events analysis in APHRODITE-2.

- APHRO_JP
 - Updating V1207 (JST version and UTC version) for 2009 - 2015 Released!
 - Station Points saved version

2-1602

極端降水評価と気象解析のための APHRODITEアルゴリズムの改良

Asian Precipitation – Highly-Resolved Observational Data Integration Towards Evaluation (APHRODITE) of the Extreme Events

AMeDAS sub-dailyおよび世界時日界データ

風による捕捉損失の補正(日本)

Atmospheric Riverと豪雨の関係(日本)

NepalのLandslide災害評価

札幌豪雪への気象場の解析

H28-H30年度受託。関連研究もこのように行っています。ヤマセデータベースも応用の1つ

温暖化による大気水循環の変化

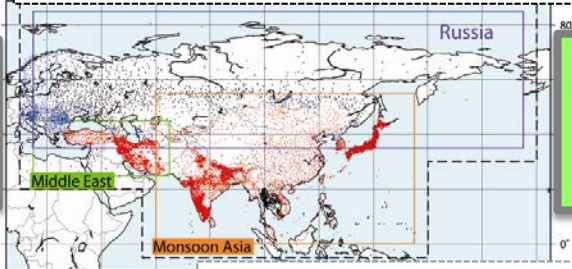


洪水災害事例の調査

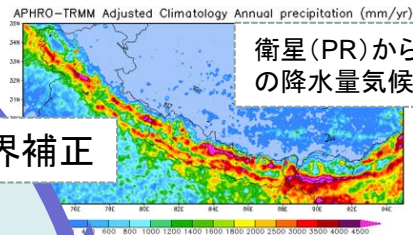
予報

サブテーマ1 (弘前大)
大雨と水蒸気輸送の地域性解析および災害事例との対応

日降水量データの収集 (APHRODITEネットワーク)



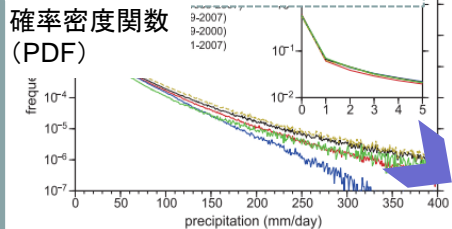
日界補正



衛星(PR)からヒマラヤの降水量気候値算出

サブテーマ2 (京大)
統計的極端現象の評価と日界補正データの作成

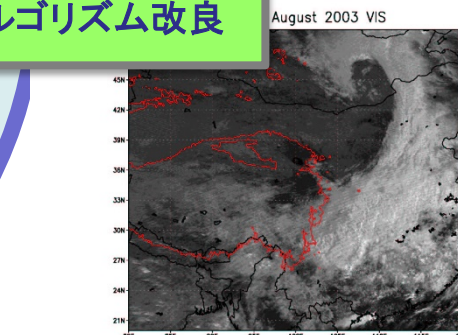
グリッド化・日界補正により失われる情報の評価



降水強度

サブテーマ3 (千葉大)
衛星・再解析データを使用したアルゴリズム改良

日降水量データグリッド化
APHRODITEデータ更新
アルゴリズム改良



静止気象衛星の利用

温暖化による日本とアジアの極端降水影響評価
→ 政策決定への貢献

2017年のヤマセ日(6月~9月)

菅野(1993、天気)によりヤマセ日(1)を判定。菅野氏提供リストより。

6	1	0
6	2	1
6	3	0
6	4	0
6	5	0
6	6	0
6	7	0
6	8	0
6	9	0
6	10	0
6	11	0
6	12	0
6	13	0
6	14	0
6	15	0
6	16	1
6	17	0
6	18	0
6	19	1
6	20	0
6	21	0
6	22	0
6	23	0
6	24	0
6	25	0
6	26	0
6	27	0
6	28	0
6	29	0
6	30	0

7	1	0
7	2	0
7	3	0
7	4	0
7	5	0
7	6	0
7	7	0
7	8	0
7	9	0
7	10	0
7	11	0
7	12	0
7	13	0
7	14	0
7	15	0
7	16	0
7	17	0
7	18	1
7	19	1
7	20	0
7	21	0
7	22	0
7	23	0
7	24	0
7	25	0
7	26	0
7	27	1
7	28	1
7	29	1
7	30	1
7	31	1

8	1	1
8	2	0
8	3	1
8	4	1
8	5	0
8	6	1
8	7	1
8	8	1
8	9	1
8	10	1
8	11	1
8	12	1
8	13	1
8	14	1
8	15	1
8	16	1
8	17	1
8	18	1
8	19	1
8	20	1
8	21	0
8	22	0
8	23	0
8	24	0
8	25	0
8	26	0
8	27	0
8	28	0
8	29	0
8	30	0
8	31	0

9	1	0
9	2	1
9	3	0
9	4	0
9	5	0
9	6	0
9	7	1
9	8	0
9	9	0
9	10	0
9	11	0
9	12	0
9	13	0
9	14	0
9	15	0
9	16	1
9	17	1
9	18	0
9	19	0
9	20	0
9	21	0
9	22	0
9	23	0
9	24	0
9	25	0
9	26	0
9	27	0
9	28	0
9	29	0



← 2016/07/24 12:05:00 (JST)



ヤマセ日の
ひまわり画像
(by NICT)

0:00:22

0:00:21



こちらではヤマセ日のデータをそれぞれ [千葉大学環境リモートセンシング研究センター \(Ceres\)](#) から静止気象衛星画像、[NICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクト](#) からはヤマセ日の動画をダウンロードしたものを提供します。

Yamase list in 2017

こちらではヤマセ日のデータをそれぞれ [千葉大学環境リモートセンシング研究センター \(Ceres\)](#) から静止気象衛星画像、[NICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクト](#) からはヤマセ日の動画をダウンロードしたものを提供します。

[2016年のヤマセ日](#) >>

	静止気象衛星画像	動画		静止気象衛星画像	動画		静止気象衛星画像	動画
2017/05/01			2017/07/01			2017/09/01		
2017/05/02			2017/07/02			2017/09/02	VIS201709020200 to VIS201709020800	20170902 pi
2017/05/03			2017/07/03			2017/09/03		
2017/05/04			2017/07/04			2017/09/04		
2017/05/05			2017/07/05			2017/09/05		
2017/05/06			2017/07/06			2017/09/06		
2017/05/07			2017/07/07			2017/09/07	VIS201709070200 to VIS201709070800	20170907 pi
2017/05/08			2017/07/08			2017/09/08		
2017/05/09			2017/07/09			2017/09/09		
2017/05/10			2017/07/10			2017/09/10		
2017/05/11			2017/07/11			2017/09/11		
2017/05/12			2017/07/12			2017/09/12		
2017/05/13	VIS201705130200 to VIS201705130800	20170513 pi	2017/07/13			2017/09/13		
2017/05/14	VIS201705140200 to VIS201705140800	20170514 pi	2017/07/14			2017/09/14		
2017/05/15	VIS201705150200 to	20170515 pi	2017/07/15			2017/09/15		

[ヤマセ日2017年](#)

2017/05/01~2017/09/29

ヤマセ日の画像や衛星画像の動画を見ることができます。

[ヤマセ日2016年](#)

2016/05/01~2016/09/29

ヤマセ日を表から確認することができます。

[ヤマセ日2015年](#)

谷田貝のホームページ領域の下に構築中なので希望者には、個別にURLをお伝えします。

こちらではヤマセ日のデータをそれぞれ [千葉大学環境リモートセンシング研究センター \(Ceres\)](#) から静止気象衛星画像、[NICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクト](#) からはヤマセ日の動画をダウンロードしたものを提供します。

Yamase list in 2016

こちらではヤマセ日のデータをそれぞれ [千葉大学環境リモートセンシング研究センター \(Ceres\)](#) から静止気象衛星画像、[NICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクト](#) からはヤマセ日の動画をダウンロードしたものを提供します。

[<<2017年のヤマセ日](#)

[2015年のヤマセ日>>](#)

※ヤマセ日(○)

2016/05/01		2016/06/01		2016/07/01		2016/08/01		2016/09/01	
2016/05/02		2016/06/02		2016/07/02		2016/08/02		2016/09/02	○
2016/05/03		2016/06/03		2016/07/03		2016/08/03		2016/09/03	
2016/05/04		2016/06/04		2016/07/04		2016/08/04		2016/09/04	
2016/05/05		2016/06/05		2016/07/05	○	2016/08/05		2016/09/05	
2016/05/06		2016/06/06		2016/07/06	○	2016/08/06		2016/09/06	
2016/05/07		2016/06/07		2016/07/07	○	2016/08/07		2016/09/07	
2016/05/08		2016/06/08		2016/07/08		2016/08/08		2016/09/08	○
2016/05/09		2016/06/09		2016/07/09		2016/08/09		2016/09/09	
2016/05/10	○	2016/06/10		2016/07/10		2016/08/10		2016/09/10	
2016/05/11	○	2016/06/11		2016/07/11		2016/08/11		2016/09/11	
2016/05/12		2016/06/12		2016/07/12		2016/08/12		2016/09/12	○
2016/05/13		2016/06/13		2016/07/13		2016/08/13	○	2016/09/13	○
2016/05/14		2016/06/14	○	2016/07/14	○	2016/08/14		2016/09/14	○
2016/05/15		2016/06/15		2016/07/15	○	2016/08/15		2016/09/15	
2016/05/16		2016/06/16		2016/07/16	○	2016/08/16		2016/09/16	
2016/05/17		2016/06/17		2016/07/17		2016/08/17		2016/09/17	
2016/05/18		2016/06/18		2016/07/18	○	2016/08/18		2016/09/18	
2016/05/19		2016/06/19		2016/07/19		2016/08/19		2016/09/19	
2016/05/20		2016/06/20		2016/07/20	○	2016/08/20		2016/09/20	
2016/05/21		2016/06/21		2016/07/21		2016/08/21		2016/09/21	
2016/05/22		2016/06/22	○	2016/07/22	○	2016/08/22		2016/09/22	
		2016/06/23	○			2016/08/23			

こちらではヤマセ日のデータをそれぞれ [千葉大学環境リモートセンシング研究センター \(Ceres\)](#) から静止気象衛星画像、[NICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクト](#) からはヤマセ日の動画をダウンロードしたものを提供します。

Yamase list in 2015

こちらではヤマセ日のデータをそれぞれ [千葉大学環境リモートセンシング研究センター \(Ceres\)](#) から静止気象衛星画像、[NICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクト](#) からはヤマセ日の動画をダウンロードしたものを提供します。

[<<2016年のヤマセ日](#)

[2014年のヤマセ日>>](#)

※ヤマセ日(○)

2015/05/01		2015/06/01		2015/07/01		2015/08/01		2015/09/01	
2015/05/02		2015/06/02		2015/07/02		2015/08/02		2015/09/02	
2015/05/03		2015/06/03		2015/07/03		2015/08/03		2015/09/03	
2015/05/04		2015/06/04		2015/07/04		2015/08/04		2015/09/04	
2015/05/05		2015/06/05		2015/07/05		2015/08/05		2015/09/05	
2015/05/06		2015/06/06	○	2015/07/06		2015/08/06		2015/09/06	○
2015/05/07		2015/06/07		2015/07/07		2015/08/07	○	2015/09/07	○
2015/05/08		2015/06/08	○	2015/07/08	○	2015/08/08	○	2015/09/08	○
2015/05/09		2015/06/09	○	2015/07/09	○	2015/08/09		2015/09/09	○
2015/05/10		2015/06/10		2015/07/10		2015/08/10		2015/09/10	○
2015/05/11		2015/06/11		2015/07/11		2015/08/11		2015/09/11	
2015/05/12		2015/06/12		2015/07/12		2015/08/12	○	2015/09/12	
2015/05/13		2015/06/13		2015/07/13		2015/08/13	○	2015/09/13	
2015/05/14		2015/06/14		2015/07/14		2015/08/14	○	2015/09/14	
2015/05/15	○	2015/06/15		2015/07/15		2015/08/15	○	2015/09/15	
2015/05/16		2015/06/16		2015/07/16	○	2015/08/16		2015/09/16	
2015/05/17		2015/06/17	○	2015/07/17	○	2015/08/17		2015/09/17	
2015/05/18		2015/06/18		2015/07/18		2015/08/18		2015/09/18	○
2015/05/19		2015/06/19		2015/07/19	○	2015/08/19		2015/09/19	
2015/05/20		2015/06/20		2015/07/20		2015/08/20		2015/09/20	
2015/05/21		2015/06/21		2015/07/21		2015/08/21		2015/09/21	
2015/05/22		2015/06/22		2015/07/22		2015/08/22	○	2015/09/22	
2015/05/23		2015/06/23		2015/07/23		2015/08/23	○	2015/09/23	

こちらではヤマセ日のデータをそれぞれ [千葉大学環境リモートセンシング研究センター \(Ceres\)](#) から静止気象衛星画像、[NICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクト](#) からはヤマセ日の動画をダウンロードしたものを提供します。

Yamase list in 2014

こちらではヤマセ日のデータをそれぞれ [千葉大学環境リモートセンシング研究センター \(Ceres\)](#) から静止気象衛星画像、[NICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクト](#) からはヤマセ日の動画をダウンロードしたものを提供します。

[<<2015年のヤマセ日](#)

[2013年のヤマセ日>>](#)

※ヤマセ日(○)

2014/05/01		2014/06/01		2014/07/01		2014/08/01		2014/09/01	
2014/05/02		2014/06/02		2014/07/02		2014/08/02		2014/09/02	○
2014/05/03		2014/06/03		2014/07/03		2014/08/03		2014/09/03	○
2014/05/04		2014/06/04		2014/07/04	○	2014/08/04		2014/09/04	
2014/05/05		2014/06/05		2014/07/05	○	2014/08/05		2014/09/05	
2014/05/06		2014/06/06		2014/07/06		2014/08/06		2014/09/06	
2014/05/07		2014/06/07	○	2014/07/07	○	2014/08/07		2014/09/07	
2014/05/08		2014/06/08	○	2014/07/08		2014/08/08	○	2014/09/08	
2014/05/09		2014/06/09	○	2014/07/09		2014/08/09	○	2014/09/09	
2014/05/10		2014/06/10		2014/07/10		2014/08/10	○	2014/09/10	
2014/05/11		2014/06/11		2014/07/11		2014/08/11		2014/09/11	
2014/05/12		2014/06/12		2014/07/12		2014/08/12		2014/09/12	
2014/05/13		2014/06/13		2014/07/13		2014/08/13		2014/09/13	
2014/05/14		2014/06/14		2014/07/14		2014/08/14		2014/09/14	
2014/05/15		2014/06/15		2014/07/15		2014/08/15	○	2014/09/15	
2014/05/16		2014/06/16		2014/07/16		2014/08/16	○	2014/09/16	
2014/05/17		2014/06/17	○	2014/07/17		2014/08/17	○	2014/09/17	
2014/05/18		2014/06/18	○	2014/07/18		2014/08/18	○	2014/09/18	
2014/05/19		2014/06/19		2014/07/19		2014/08/19		2014/09/19	
2014/05/20		2014/06/20		2014/07/20	○	2014/08/20		2014/09/20	
2014/05/21	○	2014/06/21	○	2014/07/21	○	2014/08/21	○	2014/09/21	
2014/05/22		2014/06/22		2014/07/22		2014/08/22		2014/09/22	
2014/05/23						2014/08/23			

こちらではヤマセ日のデータをそれぞれ [千葉大学環境リモートセンシング研究センター \(Ceres\)](#) から静止気象衛星画像、[NICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクト](#) からはヤマセ日の動画をダウンロードしたものを提供します。

Yamase list in 2013

こちらではヤマセ日のデータをそれぞれ [千葉大学環境リモートセンシング研究センター \(Ceres\)](#) から静止気象衛星画像、[NICTサイエンスクラウド ひまわり衛星プロジェクト](#) からはヤマセ日の動画をダウンロードしたものを提供します。

[<<2014年のヤマセ日](#)

[2012年のヤマセ日>>](#)

※ヤマセ日(○)

2013/05/01	○	2013/06/01	○	2013/07/01		2013/08/01	○	2013/09/01	○
2013/05/02		2013/06/02	○	2013/07/02		2013/08/02		2013/09/02	○
2013/05/03		2013/06/03		2013/07/03		2013/08/03		2013/09/03	
2013/05/04		2013/06/04		2013/07/04		2013/08/04		2013/09/04	
2013/05/05		2013/06/05	○	2013/07/05		2013/08/05		2013/09/05	
2013/05/06		2013/06/06	○	2013/07/06		2013/08/06	○	2013/09/06	
2013/05/07		2013/06/07	○	2013/07/07		2013/08/07		2013/09/07	
2013/05/08		2013/06/08		2013/07/08		2013/08/08		2013/09/08	
2013/05/09		2013/06/09		2013/07/09		2013/08/09		2013/09/09	
2013/05/10	○	2013/06/10		2013/07/10		2013/08/10		2013/09/10	
2013/05/11	○	2013/06/11	○	2013/07/11		2013/08/11		2013/09/11	
2013/05/12	○	2013/06/12		2013/07/12		2013/08/12		2013/09/12	
2013/05/13		2013/06/13		2013/07/13		2013/08/13		2013/09/13	
2013/05/14	○	2013/06/14		2013/07/14		2013/08/14		2013/09/14	
2013/05/15		2013/06/15		2013/07/15		2013/08/15		2013/09/15	
2013/05/16		2013/06/16		2013/07/16	○	2013/08/16		2013/09/16	
2013/05/17		2013/06/17		2013/07/17	○	2013/08/17		2013/09/17	
2013/05/18		2013/06/18		2013/07/18	○	2013/08/18		2013/09/18	
2013/05/19		2013/06/19		2013/07/19	○	2013/08/19		2013/09/19	
2013/05/20		2013/06/20		2013/07/20	○	2013/08/20		2013/09/20	
2013/05/21		2013/06/21	○	2013/07/21	○	2013/08/21		2013/09/21	
2013/05/22		2013/06/22		2013/07/22	○	2013/08/22		2013/09/22	
2013/05/23		2013/06/23		2013/07/23	○	2013/08/23		2013/09/23	

まとめ

- H28年度の弘前大・農研機構東北農研の女性研究者の共同研究事業をきっかけに、菅野洋光氏（農研機構農環研）、千葉大環境リモートセンシング研究センターの協力も得て、ヤマセに特化した、気温・降水量・日射・衛星（ひまわり）データの整備を行った。